

【筑紫女学園大学】 筑紫女学園大学への食料品のご支援について

～ 新型コロナウイルス感染症の影響で食料品に困っている学生への支援活動 ～

令和2年6月24日(水)に、エフコープ生活協同組合様よりお米や野菜の食料品のご寄贈をいただくことになりました。新型コロナウイルス感染症の影響により困窮状況にある学生を支援するために、各企業や団体、個人の皆様にご支援いただいております。5月にはエフコープ生活協同組合様よりお米100kgのご寄贈をいただいております。今回はエフコープ生活協同組合様との連携のある、株式会社宝珠山ふるさと村様、つづみの里農産物直売所様にもご協力いただき、東峰村の特産物や野菜のご寄贈もいただくことになりました。

株式会社宝珠山ふるさと村様、つづみの里農産物直売所様はともに東峰村に位置しており、筑紫女学園大学では九州北部豪雨へのボランティア活動として平成29年以降東峰村を訪問しており、そのご縁もあってご協力いただくことになりました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、アルバイトができない、仕送りが減少している等の状況下で、生活に困っている学生が増えております。そんな学生たちを支援するために、筑紫女学園大学では令和2年5月19日(火)より、筑紫女学園大学に在籍する学生に対して、お米、麺類、お餅等の食料品を無償で提供する取り組みを始めており、現在では約140名の学生が食料品の申請及び受け取りをしております。

詳細は以下の通りになります。

<食料品ご支援の概要>

- 日 時 : 令和2年6月24日(水) 15:00～
 場 所 : 筑紫女学園大学 7号館1階 カフェレストラン
 支援団体 : エフコープ生活協同組合 様
 株式会社宝珠山ふるさと村 様
 つづみの里農産物直売所 様
 提供食品 : お米 3合入 240袋、3kg入 9袋
 しいたけカレー 482袋、柚子ジンジャー 50本、
 ゆず×りんごジャム 25本、新じゃがいも 150kg、
 新たまねぎ 300玉、梅干し 40パック、らっきょ漬 40パック



※写真は5月ご寄贈時のものです。

【取材対応について】

- 取材を希望される場合は、事前はこちらまでご連絡をお願いいたします。
 ◆法人本部 総務部 (電話 092-925-9918 (直通) 担当: 吉原、泉田)
 ○内容に関するお問い合わせは、直接こちらまでご連絡をお願いいたします。
 人間科学部 人間科学科 准教授 大西 良
 (電話 090-9560-8494 (直通)、092-925-9410 (研究室)、E-mail r-oonishi@chikushi-u.ac.jp)
 【窓口時間】月～金 9:00～17:00

以上 ご案内申し上げます。